

加古川・志方小に工コ庭

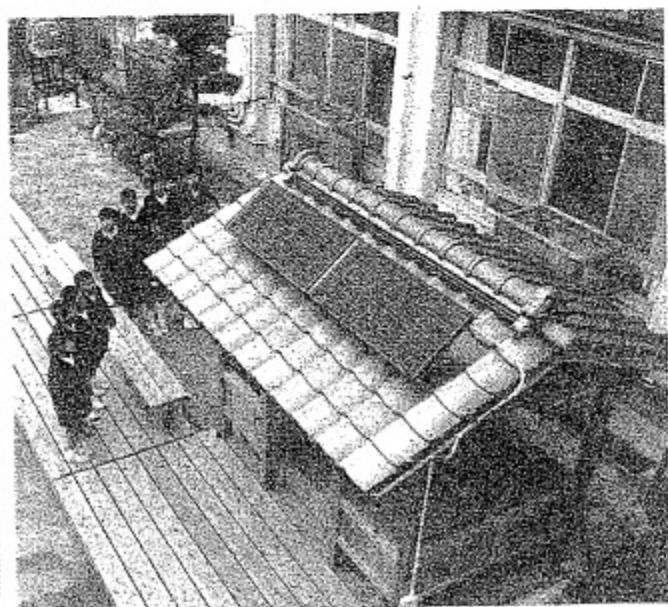
東播工高生と改築 太陽光発電で水循環など

環境に優しい中庭を造ろう
うと、県立東播工高（加古
川市）の生徒と加古川市立
志方小の児童が昨年5月か
ら取り組んできた同小の中
庭改築工事が完了し、13
日、児童らにお披露目さ
れた。

土木科の実習先を探して
いた同高と、環境学習に力
を入れる同小の希望が一
一致。同高土木・建築・電気
の計3科の3年生24人と、
同小の5、6年生103人
が、中庭（広さ約20平方㍍）
を改築した。

児童らが太陽光発電を利
用した池の水の循環装置や
散水用に雨水をためる水槽
などを発案。生徒らは昨年
5月から構想を練り、8月
に着工、地元の土木・造園
業者らの指導を受けながら、
廃材などを利用して、
あすま屋や花壇を完成させ
た。

同小6年の井口拓也君
(12)は「予想以上にすて
きな庭」と喜び、同高・
土木科の水川雄介さん(18)
は「子どもたちや地域住民
の憩いの場になれば」と期
待を込めていた。



完成した太陽光を利用した発電
装置（加古川市立志方小で）

工コ 庭園 見事に完成

加古川・志方小 東播工高生が設計



あずまやや花壇が完成した中庭＝加古川市志方町志方町

ウッドデッキ、花壇を組み込んだ。

施工は企業の専門家の指導で、同高土木、建築、電気科の生徒約25人が力を合わせた。児童との共同作業も含め、約4カ月で完成させた。

加古川市の志方小学校生と東播工業高生が共同で進めてきた同小の中庭築造工事が完了し、13日に完成式が開かれた。

中庭が環境学習に役立つ空間になればーと、同高3年の実地研究を同小が受け入れた。高校生は現地を測量し、小学5、6年生の完成予想図を基

に使いたい」。東播工高土木科の有馬佳孝さん(19)は「企業の人の指導で作業ができ、良い経験になった。児童や地域の人々が気軽に憩える場にしてほしい」と話した。